

## 令和5年度 北海道釧路湖陵高等学校 学校関係者評価

【学校の現状について】 4: と思う、3: どちらかといえば思う、2: どちらかといえばそう思わない、1: そう思わない

番号	評価項目	評価		備考
		全日制	定時制	
1	本校の教育目標やめざす学校像、生徒像は、保護者や地域の願いを踏まえた適切なものである。	3.8	3.8	学校経営方針
2	本校は、保護者・地域に対して学校の情報提供に努めている。	3.8	3.6	学校運営
3	本校は、安全で安心できる場所として教育活動が行われている。	4.0	4.0	
4	本校は、保護者・地域の意見や要望を取り入れて、連携した教育活動を行っている。	3.6	3.6	学習指導
5	本校は、特色ある教育活動を実践できている。	3.8	3.8	
6	本校の教育活動は、生徒個々が抱えている悩みやいじめなどの課題に適切に対応している。	3.4	3.8	生徒指導
7	本校の部活動や学校祭などの生徒会活動は、生徒の幅広い豊かな人間性を育てている。	3.8	3.6	
8	本校の進路指導は、保護者・地域の期待に応えている。	3.6	3.8	進路指導
9	本校の進路指導は生徒個々の適性・能力に合った進路目標を持たせ、その実現を図る指導が適切に行われている。	3.8	4.0	
10	本校は生徒の健康安全や危機管理に対して十分に対応できている。	3.6	3.8	健康安全指導

\*評価について、特に説明などがあれば、記述願います。

- ・全定ともに、防災教育に力を入れていただきたい。避難してくる可能性のある地域住民がいると思われる。危機管理マニュアルの見直し、地域（町内会等）との連携などを推進していただきたい。
- ・全定ともに、先生方には生徒に夢を語っていただきたい。
- ・現状を把握し、よく取り組んでいます。

【評価の適切さ】 4: と思う、3: どちらかといえば思う、2: どちらかといえばそう思わない、1: そう思わない

番号	評価項目	評価		備考
		全日制	定時制	
1	目標達成に向けた取り組みについて適切である。	3.6	3.6	
理由 意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> <li>・学校改革進行中であり、年度当初の目標設定が難しい。</li> </ul>			
2	評価結果の分析について適切である。	3.4	3.6	
理由 意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間反省が年度末反省に活かされるようなプロセスも押さえた検証が更に必要である。</li> <li>・評価を1とした教員が気になる。1とした理由が本人にあるのか、生徒にあるのか、学校にあるのか不明である。</li> </ul>			
3	今後の改善方策は適切である。	4.0	4.0	
理由 意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> <li>・状況が大きく変化しており、試行錯誤を重ねながら改善の努力が見られる。</li> </ul>			

上記の項目以外で本校の教育活動や生徒・教員について要望・意見があれば、記述願います。

- ・全日制の次年度以降の教員定数減について、分掌自体や分掌業務の統廃合等の工夫の必要性など、教員での共通理解を図って欲しい。
- ・やるべきことや重点を見極め、「カット」できるものはカットできないかを検証し、「働き方改革」に逆行しないように、年度末反省・自己評価を活かした次年度以降の計画を進めて欲しい。